

中学生対象モビリティ・マネジメント（MM）の実施結果について

1 実施概要

これから公共交通を利用する世代である、たつの市内の中学校に通学する中学生を対象として、公共交通の利用に対する意識の醸成を図ることを目的としたモビリティ・マネジメント（MM）を実施しました。

当初の実施内容として、日常的なクルマの移動について考えてもらう「公共交通利用動機付け冊子」の説明を行った後に、あらかじめ設定した出発地から到着地までのルート、料金、時間をグループごとに調べてもらう「移動プランの作成」や、実際にコミュニティバスに乗車する体験乗車を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため、今年度は以下のとおりに実施内容を変更しました。

< 中学生を対象としたモビリティ・マネジメントの実施概要 >

項目	内容
対象	たつの市立新宮中学校の1年生（90名）及びその保護者
日時	令和3年1月18日（月）～1月29日（金）
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通に関する資料の配布 <ul style="list-style-type: none"> ①総合時刻表「たつの市おでかけ時刻表」 ②公共交通利用動機付け冊子「普段の移動について見直してみましよう」 ～クルマの利用や、たつの市内の公共交通の概要・ 利用方法・新型コロナウイルス対策等について～ ・生徒の保護者に対するアンケート調査の実施

2 公共交通に関する資料の配布

公共交通に関する資料として、たつの市で発行している総合時刻表「たつの市おでかけ時刻表」と、クルマの利用に関する情報（交通事故や維持費に関する説明）や、たつの市内の公共交通の概要と利用方法、公共交通における新型コロナウイルス対策等について整理した「公共交通利用動機付け冊子」を、中学校経由で配布しました。

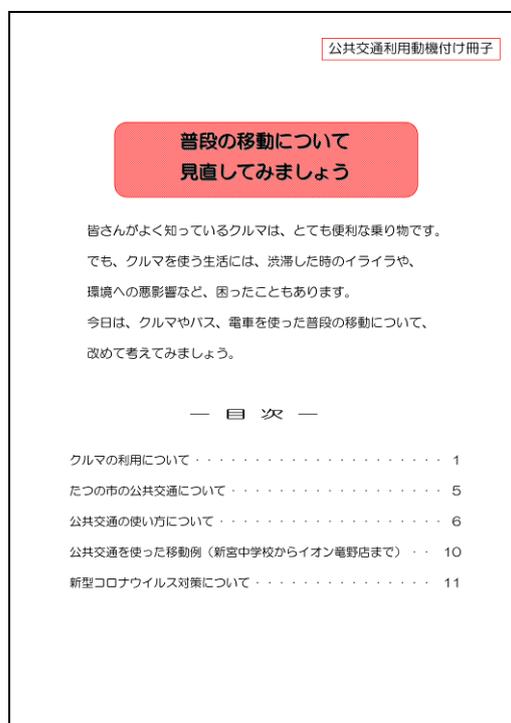
公共交通利用動機付け冊子の内容は、3～6 ページに示すとおりです。

< 公共交通に関する資料 >

【総合時刻表「たつの市おでかけ時刻表」】



【公共交通利用動機付け冊子】



■公共交通利用動機付け冊子の掲載内容

- ・クルマの利用について
 - 「電車・バスやクルマと「環境問題」
 - 「クルマと「交通事故」
 - 「クルマの「維持費」
 - 「バスの利用者は減少しています」
- ・たつの市の公共交通について
- ・公共交通の使い方について
 - 「時刻表の見方（コミュニティバスで新宮中学校から本竜野駅に行く場合）」
 - 「バス（コミュニティバス・路線バス・圏域バス「てくてくバス」）の使い方」
 - 「市民乗り合いタクシー
 - 「あかねちゃん」の使い方
 - 「公共交通を使った移動例（新宮中学校からイオン竜野店まで）」
- ・新型コロナウイルス対策について
 - 「公共交通事業者による取り組みについて」
 - 「利用者による取り組みについて」

< 公共交通利用動機付け冊子の内容 >

公共交通利用動機付け冊子

普段の移動について 見直してみましょう

皆さんがよく知っているクルマは、とても便利な乗り物です。
でも、クルマを使う生活には、渋滞した時のイライラや、
環境への悪影響など、困ったこともあります。
今日は、クルマやバス、電車を使った普段の移動について、
改めて考えてみましょう。

— 目次 —

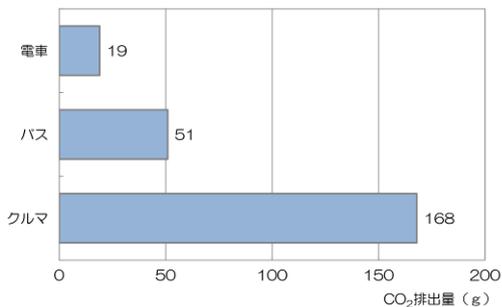
クルマの利用について	1
たつの市の公共交通について	5
公共交通の使い方について	6
公共交通を使った移動例（新宮中学校からイオン竜野店まで）	10
新型コロナウイルス対策について	11

クルマの利用について

電車・バスやクルマと「環境問題」

- 電車やバスで1人が1km移動したときに排出される二酸化炭素の量は、クルマで移動した時より**何倍も少なくなります**。

1人が1km移動する時に排出される二酸化炭素の量



- 例えば、1人が1km移動するときに電車やバスを使うと、電車やバスから排出される二酸化炭素の量は、クルマを使って移動するときの**半分以下**になります。
- クルマを使う回数を少なくして、電車やバスを使うようにすると、二酸化炭素の排出量を大きく減らすことができます。

1

クルマと「交通事故」

- 「人がケガをする交通事故」は、新聞やテレビのニュースの話で、自分の周りではめったにないと考えていますか？
- 少し計算すると……クルマの運転手の**5人のうち2人**が、人がケガをする交通事故を起こすようです。

◆5人のうち2人のドライバーが「事故でケガをさせてしまう」

- 「人がケガをする事故」は年間約50万件（平成28年の1年間）です。
- クルマを使う人の数（約5千万人）から考えると、50年間クルマに乗り続けるとすると、一生のうちで「人がケガをする事故」を起こす確率は約40%になります。

2

公共交通の使い方について

バス（コミュニティバス・路線バス・圏域バス「てくてくバス」）の使い方

①バスに乗る前に……

- ・あらかじめ小銭を用意しておくとおスムーズに乗り降りができます。
- ・ICカードの乗車券を使う場合は、事前にチャージをしておきましょう。

②行き先を確認する

- ・バスが来たら行き先を確認してください。
- ・バスの前と横の画面に、行き先や途中で立ち寄るバス停などが表示されています。



③バスに乗る

- ・コミュニティバスや路線バスは「後ろのドアから乗って前のドアから降りる」ようになっています。



- ・路線バスの場合は、乗り口の右側にある整理券発行機から整理券をとってください。（コミュニティバスや圏域バスの場合は、どのバス停で乗り降りしても同じ料金ですので、整理券を取る必要はありません。）
- ・ICカードの乗車券を使う場合は、整理券を取らずに、ドアのすぐ近くにある読取機にカードをタッチしましょう。



7

バス（コミュニティバス・路線バス・圏域バス「てくてくバス」）の使い方

④バスの車内では……

- ・中に入ったらイスに座って、行きたい場所の近くのバス停に着くまで待ちます。（満席の場合は、つり革や手すりもしっかり掴まって立ちましょう。）
- ・イスに荷物を置くと、他のお客さんが座れなくなるので、ひざの上か足元に置きましょう。
- ・高齢者や障害者の方、妊婦さんや赤ちゃんを抱いている方などには、席を譲りましょう
- ・優先席の近くでは、スマートフォンや携帯電話の電源を切り、それ以外の場所ではマナーモードに設定しましょう。



⑤行き先のバス停に近づいたら

- ・バス停が近づくと、「次は何々バス停です」という音声がかかりますので、イスの近くにある降車ボタンを押して、運転手さんに降りる合図をしてください。



⑥運賃を払ってバスから降りる

- ・バス停に着いたら、運転手の横にある料金箱でお金を払います。
- ・路線バスで整理券を取った場合は、車内の前方にある掲示板に、整理券の番号に対応した料金が表示されていますので、お金を払う前に確認しておきましょう。
- ・小銭で払う場合は、料金箱の上から整理券とお金を一緒に入れます。
- ・ICカードで払う場合は、料金箱の横にある読み取り機にカードをタッチします。



8

公共交通の使い方について

市民乗り合いタクシー「あかねちゃん」の使い方

①事前登録をする（事前登録は、初めて利用するときの1回限りです。）

- ・市民乗り合いタクシー「あかねちゃん」を利用するには、事前に登録をする必要があります。
- ・市役所の窓口や市のホームページで配布・公開している利用登録申請書に、利用者の名前や電話番号、自宅の住所などを書いて提出する必要があります。

②電話で予約する

- ・利用したい日の1週間前から利用したい時間の1時間30分前までに、予約センターに名前や利用日時などを伝えます。
- ・帰りの時間が分かる場合は一緒に予約できます。



- 【予約センターの人に伝えること】
- ・利用する人の名前と電話番号
 - ・利用したい日と時間帯
 - ・迎えに行く場所と目的地
 - ・帰りの便の時間帯（分かる場合）

③確認の電話を受け取る

- ・予約センターから電話で、自宅（または指定の場所）に車両が到着する大体の時間が連絡されますので、自分が利用したい日時に間違いがないか確認しましょう。



- 〇月×日の△時〇分頃にお迎えに行きますので、ご自宅の前でお待ちください。

④迎えに来た車両に乗って移動する

- ・予約した時間に、車両（10人乗りワゴン車）が自宅（または指定場所）まで迎えに来ますので、利用料金を支払って乗車し、他の人と乗り合って順番に移動します。



⑤目的地に到着

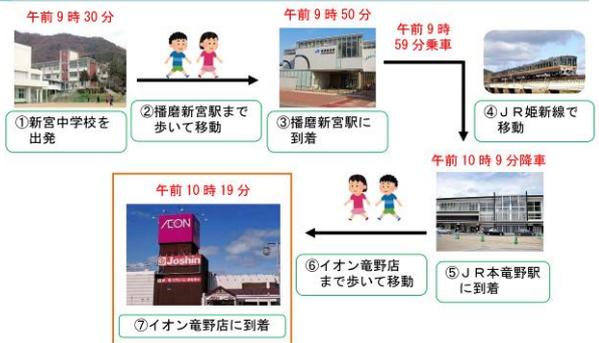
- ・予約があった施設を順番に回っていき、自分が予約した目的地に着いたら降車します。



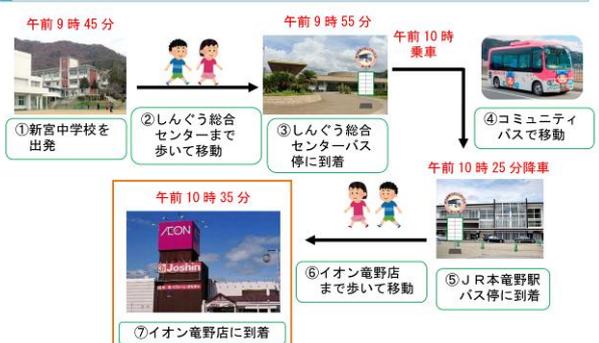
9

公共交通を使った移動例（新宮中学校からイオン電野店まで）

移動例①：鉄道（JR姫新線）を使って行く場合



移動例②：コミュニティバスを使って行く場合



10

新型コロナウイルス対策について

公共交通事業者による取り組みについて

- ・皆さんに安全・安心に公共交通を利用してもらうため、鉄道やバスの公共交通事業者は新型コロナウイルス対策に積極的に取り組んでいます。

< 国土交通省（近畿運輸局）による啓発ポスター >



< 公共交通事業者による新型コロナウイルス対策の取り組み >



11

利用者による取り組みについて

- ・ウイルスに感染する経路は、空気中に漂うウイルスを含む小さな飛沫を吸い込む「**空気感染**」、感染者から排出された病原体が手などを介して粘膜などに触れる「**接触感染**」、くしゃみや咳、会話などで飛び出す飛沫を直接吸い込む「**飛沫感染**」の3種類があります。
- ・「空気感染」は**車内の換気**によって対策をしています。また、**目や鼻をむやみに触らず、車内でマスクを着用して会話も小声**ですること、「接触感染」や「飛沫感染」も防ぐことができます。十分な換気、手洗いやマスクの着用によって、目や鼻、口に付くウイルスの量を少なくすれば、感染を防ぐことができます。
- ・安心して公共交通を利用するために、皆さんのご協力をお願いします。

< 公共交通の安全な乗り方3か条（一般社団法人日本モビリティ・マネジメント会議） >



12

3 保護者へのアンケート調査の実施

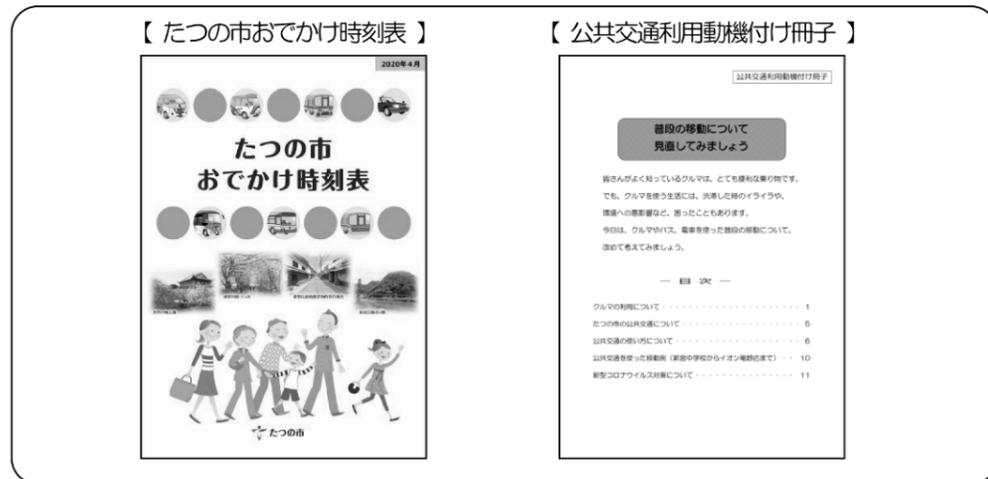
「たつの市おでかけ時刻表」や「公共交通利用動機付け冊子」の配布と同時に、資料に対する感想や、公共交通機関における新型コロナウイルス対策に関するご意見、たつの市の公共交通に対する満足度等を回答していただくアンケート調査票を配布しました。

アンケート調査票の内容は、8～9 ページに示すとおりです。

アンケート調査結果につきましては、現在回収及び集計中であるため、来年度（令和3年度）の第1回地域公共交通会議にてご報告させていただく予定です。

■ 中学校で配布させていただいた資料の内容についてお答えください。

中学校で配布させていただいた、以下の「たつの市おでかけ時刻表」や「公共交通利用動機付け冊子」の資料をお読みいただき、お子様と内容についてお話しいただいたうえで、問2以降の質問にお答えください。



問2 配布させていただいた資料の内容についてどう思われますか？（各項目でいずれか1つに○）

配布資料	回答内容
たつの市おでかけ時刻表	1. よいと思う 2. どちらでもない 3. あまりよくないと思う
公共交通利用動機付け冊子	1. よいと思う 2. どちらでもない 3. あまりよくないと思う

問3 時刻表の読み方やバス・市民乗り合いタクシー「あかねちゃん」の利用方法はご存知でしたか？（各項目でいずれか1つに○）

項目	回答内容
時刻表の読み方	1. 以前から知っている 2. 資料を読んで初めて知った 3. 資料を読んでもわからなかった
バスの利用方法	1. 以前から知っている 2. 資料を読んで初めて知った 3. 資料を読んでもわからなかった
市民乗り合いタクシー「あかねちゃん」の利用方法	1. 以前から知っている 2. 資料を読んで初めて知った 3. 資料を読んでもわからなかった

問4 資料を読んで、お子様や保護者の方自身の中でクルマや公共交通の利用に対する考え方は変わったと思われますか？（各項目でいずれか1つに○）

対象者	クルマの利用に対する考え方	公共交通の利用に対する考え方
お子様	1. 変わったと思う 2. 変わっていないと思う	1. 変わったと思う 2. 変わっていないと思う
保護者	1. 変わった 2. 変わっていない	1. 変わった 2. 変わっていない

■ 公共交通における新型コロナウイルス対策についてお答えください。

問5 新型コロナウイルスの流行前と比べて、たつの市の公共交通を利用する頻度は変わりましたか？
変わった場合は、**流行前の利用頻度**をお答えください。
（各公共交通について、いずれか1つに○ または 具体的な数字を記入）

公共交通	利用頻度の変化	新型コロナ流行前の利用頻度 （変わった場合のみ）
JR姫新線	1. 増えた 2. 減った 3. 変わらない 4. 利用しない	1. 週に()回 2. 月に()回
JR山陽本線	1. 増えた 2. 減った 3. 変わらない 4. 利用しない	1. 週に()回 2. 月に()回
コミュニティバス	1. 増えた 2. 減った 3. 変わらない 4. 利用しない	1. 週に()回 2. 月に()回
播磨科学公園都市圏域 定住自立圏 圏域バス 「てくてくバス」	1. 増えた 2. 減った 3. 変わらない 4. 利用しない	1. 週に()回 2. 月に()回
路線バス（神姫バス）	1. 増えた 2. 減った 3. 変わらない 4. 利用しない	1. 週に()回 2. 月に()回
市民乗り合いタクシー 「あかねちゃん」	1. 増えた 2. 減った 3. 変わらない 4. 利用しない	1. 週に()回 2. 月に()回

問6 「公共交通利用動機付け冊子」にも記載しているとおり、鉄道やバスなどの公共交通機関では、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、乗務員の健康管理やマスク着用、車内の座席・つり革・手すり等の定期的な消毒や換気を行っており、衛生面での安全対策に十分配慮して運行しています。公共交通をより安全・安心に利用するために、今後も続けていく必要があることはありますか？（あてはまるものすべてに○）

1. 乗車・降車時の手指消毒の徹底 2. 乗車時の検温の実施 3. 車内でのマスク着用の徹底
4. 車内での会話の自粛 5. 車内での間隔（ソーシャルディスタンス）の確保
6. どんな対策がされていても安心できない
7. その他()

■ たつの市の公共交通全体についてお答えください。

問7-1 現在のたつの市の公共交通全体に対する満足度をお答えください。（いずれかひとつに○）

たつの市の公共交通全体に対する満足度	満足 ・ やや満足 ・ どちらでもない ・ やや不満 ・ 不満
--------------------	---------------------------------

問7-2 たつの市の公共交通について、こうしてほしいと思う所があればお答えください。

[回答欄]

オモテ面へ続きます。